

# 給食だより 3月

文京区立駒本小学校  
校長 根来 郁明  
栄養士 寺田 早智子

## 1年間の給食をふり返ろう

みなさんは学校給食を通して、給食の準備から片づけまでや手洗い、食器の並べ方、食事マナーのほか、食品に含まれる栄養素や献立の栄養バランス、食文化などのさまざまなことを学んできました。下の表を確認しながら、できたことをチェックして、1年をふり返ってみましょう。

空気の入れかえなどをして、食事環境をととのえられた



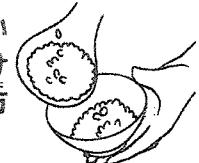
身支度や手洗いなどの食事前の準備が清潔にできた



重いものや熱いものに気をつけて、安全に運ぶことができた



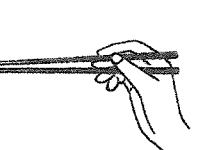
献立にふさわしい衛生的な盛りつけや、食器の並べ方ができた



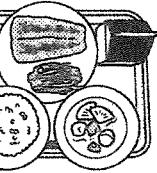
いただきます、ごちそうさまの食事のあいさつができた



はしの持ち方や食べ方などの食事マナーを身につけられた



栄養バランスのよい献立について、学ぶことができた



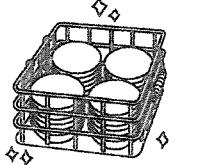
郷土食や行事食などの食文化について、知ることができた



環境や資源に配慮し、分別をして、片づけができた



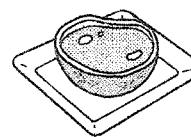
みんなで協力して手順よく片づけをすることができた



## ビタミンCがとれる間食を食べよう

ビタミンCは、体の調子をととのえて、病気にかかりにくくする働きがあり、オレンジやみかん、いちごなどの果物やパプリカ、ブロッコリーなどの野菜、いも類に多く含まれています。

間食に取り入れてみませんか？



オレンジゼリー



ヨーグルトフルーツのせ

## 環境にやさしい食事の後片づけ

水源を守るために、食事の後片づけの際は、節水や水を汚さない工夫をすることが大切です。食器や調理器具の油汚れは、不要な布などで拭き取つてから洗い、水はこまめに止めて使います。また、生ごみは排水口にためると、水がかかる汚れた水が流れる新聞紙でつくったごみ入れなどに入れてぬらさないようにします。



## Dataで見る食育 ▶▶▶ 台所の排水から考える環境問題

生活排水の内訳(1人が1日に出す量)

図1 水の使用量

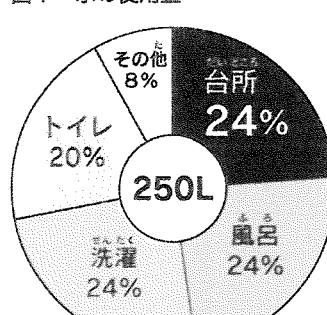
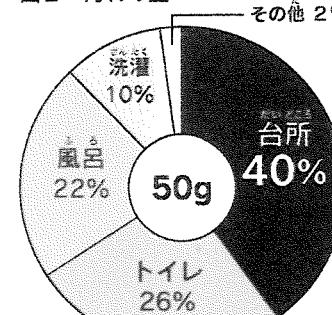


図2 汚れの量



1人が1日に出す生活排水の中で、使用量や汚れの量が一番多いのは、台所といわれています。できるだけ水を汚さないで食事の片づけをすることは、地球上の限られる水を大切にすることにつながります。

東京都環境局自然環境部水環境課「とりもとそうわたしたちの川を済す」より作成